

第7回 香川県高等学校ゴルフ対抗戦

＜主催＞香川県高等学校ゴルフ連盟

開催日 令和元年11月9日（土）、10日（日）

開催コース 高松ゴールドカントリー倶楽部

＜ローカルルールと競技の条件＞

1. アウトオブバウンズは白杭または白線のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. 隣接するホール相互間の白緑杭はこの競技には適用しない。
3. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
4. レッドペナルティーエリアは赤杭によってその縁を定める。なお、線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
5. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かせない障害物とする。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. グリーン周りにおいて、固定スプリンクラーヘッドがグリーンおよび球のいずれからでも2クラブレンジの範囲内にあり、しかも球とホールを結ぶプレーの線上にある場合は罰なしにホールに近づかず障害をさけ、ハザード内でもグリーン上でもない場所で元の位置にできるだけ近い箇所にドロップすることができる。拾い上げた球は拭くことができる。このローカルルールの違反の罰は2打。
8. 特定の用具の使用制限
 - a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。
 - b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2』を適用する。
 - c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。
 - d. 『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールひな型G-6』を適用する。
9. 規則 10. 3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中、キャディーの使用を禁止する。

この条件の違反の罰はローカルルールの違反の罰：

- ・プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - ・違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
10. 規則5. 5bは次のように修正される：2つのホールのプレーの間プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
 11. 規則 5. 2b は次のように修正される：プレーヤーはラウンド前にコース上で練習してはならない。
 12. プレーの中断と再開
 - (1) プレーの中断（落雷などの危険を伴わない気象状況）については規則5. 7bに従って処置すること。
 - (2) 険悪な気象状態にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまで、プレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、規則5. 6aに決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格（規則5. 7b注）
 - (3) プレーの中断と再開の合図について
通常プレーの中断：短いサイレンを繰り返して通報する。
険悪な気象状況による即時中断：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。
 13. 競技の短縮
コースの状態が適正なるプレー不可能と判断したときは、競技規定に定めてあるホール数を短縮することができる。
 14. 使用ティー
本競技のティーマークは男子が紫旗、女子は橙旗とする。
 15. 順位決定
1日18ホール、2日間合計36ホールズ・ストロークプレーで1チーム4名(補欠1名)による団体

戦とし、以下の手順にて順位を決定する。

- (1)各チーム4名のうち各日上位3名の2日間合計の総ストローク数の少ないチームを上位とする。
- (2)すべての順位決定において、(1)の総ストローク数が同数の場合は、2日間の4名の合計ストローク数の少ないチームを上位とする。
- (3)さらに同数の場合は、優勝チーム決定の場合のみ、競技委員会の指定するホールで、代表1名によるホールバイホールによるプレーオフを行う。但し、プレーオフが行えない場合は競技委員会の定める大会日の4人の総ストローク数によるマッチングスコアカード方式にて順位を決定する。
- (4)また、参加申込が1チームのときは競技を行わず、優勝とする。
- (5)2日間最小スコアの選手を最優秀選手とする（男女各1名）

※最小スコアタイの場合はマッチング・スコアカード方式にて決定します

マッチングスコアカード方式とは、競技者のスコアカードで順位を決定する方式です。

2日間36ホールストロークプレーですので、2日目のスコアが良い方を上位としますが、決着がつかない場合は、2日目の最終9ホールのスコア合計を比較し、スコアの良いほうを上位、最終9ホールのスコア合計が同じ場合は、最終6ホールのスコア合計、それでも同じスコアとなる場合は最終3ホールのスコア合計で比較します。最終3ホールでのスコアでも決着がつかない場合は、最終ホールのスコアを比較して決定します。

<注意事項>

1. 開会式については行わないが、閉会式について出場選手は全員出席すること。（閉会式：制服）
※ユニフォームは、日本高等学校ゴルフ連盟ユニフォーム規定を適用する。
2. 競技の条件及びローカルルールに追加、変更があるときはスタート室前に掲示して告知する。
3. チームオーダーは、1日目については公式練習終了後、2日目については1日目の競技終了後30分以内に提出すること。
4. スタート時刻30分前にはコースフロント受付を済ませ、スタート時刻10分前には必ずティーイングエリア周辺で待機すること。
5. キャディバッグは、交通の妨げになるような場所やバック置き場およびキャディーマスター室周辺に放置しないこと。
6. プレーは迅速に行わねばならない。特に先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーの不当な遅延は、規則5.6aにより罰せられることがある。
7. ラウンド中、「JGA ゴルフ規則書(2019年度版)」及び「競技の条件・ローカルルール」、目土袋(スコップ)、グリーンフォークの携帯を義務付け、携帯していない場合は、競技を開始することが出来ない。
8. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると規則10.2により罰せられることがある。
9. 9ホール終了後、プレーの遅延にならない限りクラブハウスに立ち入ることができる。
10. 練習は指定練習場にて行うこと。なお、打球練習場は1人24球を限度とする。
11. コース内のパター練習場はーフターンスタート時まで使用可能とする。
12. ラウンド中、携帯電話など電子機器の使用を禁止する。（レーザー式距離測定器は除く）
13. グリーンへ著しく損傷を与えるゴルフシューズは使用禁止とする。

競技委員会／香川県高等学校ゴルフ連盟